

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成30年11月8日 (2018.11.8)

【公開番号】特開2017-73740(P2017-73740A)

【公開日】平成29年4月13日 (2017.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-015

【出願番号】特願2015-201314(P2015-201314)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 E

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/232 Z

H 0 4 N 5/76 Z

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月21日 (2018.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

動画または一連の画像を撮影可能な撮像部と、前記撮像部の動作開始指示を受け付ける撮影開始指示受付部と、前記撮像部に少なくとも一つの撮影パラメータを設定可能な撮影パラメータ設定部と、動画を記録した時間を累積する動画記録時間累積部と、前記動画記録時間累積部によって累積された動画記録累積時間を記憶する動画記録累積時間記憶部と、前記動画記録累積時間記憶部に記憶された動画記録累積時間と前記パラメータ設定部に設定されている撮影パラメータから前記撮像部が撮影動作を開始可能かどうかを判定する撮影判定部と、前記撮影開始指示受付部が撮影開始指示を受け付けた際に前記撮影判定部によって撮影不可と判定された場合は撮影に制限をかけるよう処理を行う撮影制限制御部、を備えた撮像装置。

【請求項 2】

前記撮影判定部は、前記累積時間が所定時間を超えていた場合に撮影開始不可とすることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 3】

前記撮影制限制御部は、前記撮影パラメータ設定部に設定されているパラメータでの撮影を禁止することを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記撮影制限制御部は、前記撮影パラメータ設定部に設定されているパラメータで撮影するモードを第一の撮影モードとし、前記撮影パラメータ設定部に設定されていないパラメータで撮影するモードを第二の撮影モードとした場合に、記第一の撮影モードでの撮影は禁止し、第二の撮影モードでの撮影は可能とすることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記第二の撮影モードは第一の撮影モードよりも撮影の際の消費電力が小さいことを特徴とする請求項 4 に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記撮影制限制御部は、前記第一の撮影モードでの撮影は禁止し前記第二の撮影モードの撮影へ促す表示をすることを特徴とする請求項 4 に記載の撮像装置。

【請求項 7】

前記撮影制限制御部は、前記第一の撮影モードでの撮影は禁止する際は警告音を鳴らすことを特徴とする請求項 4 に記載の撮像装置。

【請求項 8】

前記動画記録時間累積部は、前記撮影パラメータ設定部に設定されているパラメータ設定によって動画記録した時間の累積方法を変えることを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記動画記録時間累積部は、第一の撮影モードで動画記録した時間を累積時間に積算する場合は第一の累積方法で積算し、第二の撮影モードで動画記録した時間を累積時間に積算する場合は第二の累積方法で積算し、第一の累積方法は第二の累積方法よりも多く積算されることを特徴とする請求項 8 に記載の撮像装置。

【請求項 10】

第一の撮影モードでの一回の動画記録の最大時間は、第二の撮影モードでの一回の動画記録の最大時間よりも少なくすることを特徴とする請求項 4 に記載の撮像装置。

【請求項 11】

前記撮影制限制御部は、一回の動画記録の最大時間よりも短い時間での撮影は可能とし、かつ、前記時間経過した後には動画記録を停止することを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 12】

所定の条件に当てはまる場合に前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算する累積時間減算処理部を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の撮像装置。

【請求項 13】

本体機器の内部温度を測定するための第一の温度検知部と、前記第一の温度検知部から取得した温度を元に前記累積時間減算処理部において累積時間を減算することを特徴とする請求項 12 に記載の撮像装置。

【請求項 14】

撮影を終了する際に前記温度検知部から取得した第一の温度と、前記第一の温度を記憶するための温度記憶部と、前記撮影開始指示受付部が撮影開始指示を受けた際に前記温度検知部から取得した温度と前記温度記憶部に記憶されている第一の温度との差分である温度下降量を元に前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算することを特徴とする請求項 13 に記載の撮像装置。

【請求項 15】

本体機器の外部の温度を測定するための第二の温度検知部と、前記第二の温度検知部から取得した温度が所定温度よりも低い場合は前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算することを特徴とする請求項 12 に記載の撮像装置。

【請求項 16】

前記第二の温度検知部から取得した温度が所定温度よりも低い場合は前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を初期値にすることを特徴とする請求項 15 に記載の撮像装置。

【請求項 17】

前記撮影開始指示受付部が撮影開始指示を受けた際、前回の動画記録終了から所定時間以上経過している場合は、前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時

間を減算することを特徴とする請求項 1 2 に記載の撮像装置。

【請求項 1 8】

前記撮影開始指示受付部が撮影開始指示を受けた際、前回の動画記録終了から所定時間以上経過している場合は、前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を初期値にすることを特徴とする請求項 1 2 に記載の撮像装置。

【請求項 1 9】

機器本体内部の温度を測定するための第一の温度検出部と、動画記録終了時の第一の温度を記憶するための温度記憶部を更に備え、第一の温度検出部には第一のエラー検知部があり、前記累積時間減算処理部は、前記第一のエラー検知部からエラーであると判定された時は累積時間減算処理を行わないように制御する制御部を持つことを特徴とする請求項 1 2 に記載の撮像装置。

【請求項 2 0】

前記第一の温度検知部から取得した温度を元に前記累積時間減算部において累積時間を減算することを特徴とする請求項 1 9 に記載の撮像装置。

【請求項 2 1】

撮影を終了した時に前記温度検知部から取得した第一の温度と、前記第一の温度を記憶するための温度記憶部と、前記撮影開始指示受付部が撮影開始指示を受けた際に前記温度検知部から取得した温度と前記温度記憶部に記憶されている第一の温度との差分である温度下降量を元に前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算することを特徴とする請求項 2 0 に記載の撮像装置。

【請求項 2 2】

本体機器の外部の温度を測定するための第二の温度検知部と、前記第二の温度検知部から取得した温度が所定温度よりも低い場合は前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算することを特徴とする請求項 1 9 に記載の撮像装置。

【請求項 2 3】

前記第二の温度検知部から取得した温度が所定温度よりも低い場合は、前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を初期値にすることを特徴とする請求項 2 2 に記載の撮像装置。

【請求項 2 4】

本体機器の外部の温度を測定するための第二の温度検出部を備え、第二の温度検出部には第二のエラー検知部があり、前記第二のエラー検知部でエラーではないと判定された時は、前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算し、前記第二のエラー検知部からエラーであると判定された場合は前記動画記録累積時間記憶部に記憶されている動画記録累積時間を減算しないことを特徴とする請求項 1 9 に記載の撮像装置。

【請求項 2 5】

前記エラーの判定は、温度センサーからのエラー値だけでなく、高温や低温の値も含めることを特徴とする請求項 1 9 に記載の撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 8 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 8 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 1 8 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 8 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 8 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 7】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 8 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 8】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 8 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 8 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】